

## 全日本オールドタイマーアイスホッケー大会

(第13回 Over-60、第9回 Over-70)

### 開催要項

- 1 大会名 2024年度全日本オールドタイマーアイスホッケー大会
- 2 趣 旨 生涯スポーツとしてアイスホッケーを楽しみ、勝敗にこだわらず、競技者同士の交流と親睦を深めることを目的とする。
- 3 主 催 公益財団法人日本アイスホッケー連盟
- 4 主 管 青森県アイスホッケー連盟
- 5 期 日 2025年3月7日(金)～9日(日)
- 6 会 場
  - (1) テクノルアイスパーク八戸  
〒031-0816 青森県八戸市新井田西4丁目1-1 電話 0178-25-5655
  - (2) フラット八戸  
〒039-1101 青森県八戸市尻内町三條目7-7 電話 0178-20-7821
- 7 入場料 無料

### 【Over-60 の部】

- 8 参加資格
  - (1) 公益財団法人日本アイスホッケー連盟にオールドタイマー登録をされ、かつ上記2の趣旨に賛同できる役員・選手とする。
  - (2) 地区を代表する単独チームでの参加を原則とするが、参加選手数が満たない場合は、ブロック選抜としての参加を認める。ただし、公益財団法人日本アイスホッケー連盟生涯スポーツ委員会に承認を求めること。
  - (3) 選手は、男性の場合は1965年(昭和40年)3月31日(4月1日生まれを含む)以前生まれ、女性の場合は1975年(昭和50年)3月31日(4月1日生まれを含む)以前生まれの者とする。
  - (4) 選手のエントリーは Over-60 のみとし、同一選手の Over-70 へのエントリーは認めない。
  - (5) スポーツ安全保険等傷害保険に未加入の選手の参加は認めない。

(6) 外国籍を有する者の登録は、1 チーム 2 名以内とする。

## 9 参加制限

出場チーム数は、下記のとおり 16 チームとする。過不足が生じた場合は、公益財団法人日本アイスホッケー連盟生涯スポーツ化委員会において調整することができる。

北海道ブロック：4、東北ブロック：2、関東ブロック：2、東京ブロック：  
4 北信越・東海ブロック：1、近畿ブロック：1、中四国九州ブロック：1  
開催地（東北ブロック）：1

## 10 競技規則

- (1) 原則としては、国際アイスホッケー連盟の競技規則を適用する。但し、大会の趣旨に則り、次に掲げる事項を生涯スポーツ委員会の独自規定として追加する。
- (2) ボディチェックは禁止とし、違反した場合はマイナーペナルティーを課す。
- (3) シュートおよびパス等でスティックを膝上に上げた場合、上げた時点でマイナーペナルティーを課す。
- (4) 1 ゲームで3回のペナルティを受けた選手はゲームアウトとする。
- (5) ハイブリットアイシングは適応しない。
- (6) アイシングの際の交代を認める。
- (7) 薄型軽量の旧式タイプのヘルメットの着用は禁止する。
- (8) 眼鏡使用者は、フルフェイスマスクの着用を義務付ける。  
※その他の選手もフルフェイス着用を推薦する。
- (9) エルボーの露出、ショルダー及びレガースの未着用など危険な防具着用方法は禁止する。
- (10) 日本リーグ経験者及び各国代表経験者等については、同時に氷上でプレーできる選手は2名（GK 除く）までとする。同時に3名が出場する可能性もあるが、チームで制御いただくことで、この場合のペナルティは課さない。
- (11) 新ルールを適用する（ただし、コーチチャレンジ及びゴール裏の GK 制限区域に関する規則を除く。）
- (12) ストッキングの色は同系色とすることを義務づける。
- (13) 今大会よりタイダウンストラップ着用を義務づける。

## 1 1 競技方法

- (1) リンク戦（隣同士になった 2 チームと対戦する。）を 2 ブロックで行い、勝チームには 2 ポイント、負チームには 0 ポイント、引き分け両チームには 1 ポイントを与える。
- (2) 同ポイントの場合、①総ペナルティ時間の少ない順に順位を決め、それでも決しない場合は、②チームの選手の平均年齢の高い順に順位を決める。
- (3) リンク戦の順位によりブロック 1 位同士で決勝戦、2 位同士で 3 位決定戦を行う。なお決着がつかない場合は 1 名ずつのサドンデス方式の「ペナルティショット・シュートアウト」により勝敗を決定する。
- (4) 競技時間は各ピリオド正味 15 分、練習 5 分、インターバル 5 分とする。  
なお、すべての試合において、10 点差以上の得点が付いた時点で、次のフェイスオフ以降のゲームタイムはランニングタイムで行います。点差が 9 点差以下になってもランニングタイムは続行される。ゲームタイムはレフェリーが必要と認めた 場合以外は止めないものとする。
- (5) タイムアウトは設けない。

## 【Over-70 の部】

### 1 2 参加資格

- (1) 公益財団法人日本アイスホッケー連盟にオールドタイマー登録をされ、かつ上記  
2 の趣旨に賛同できる役員・選手とする。
- (2) 地区を代表する単独チームでの参加を原則とするが、参加選手数が満たない場合は、ブロック選抜としての参加を認める。ただし、公益財団法人日本アイスホッケー連盟生涯スポーツ委員会に承認を求めること。
- (3) 選手は、男性の場合は 1955 年（昭和 30 年）3 月 31 日（4 月 1 日生まれを含む）以前生まれ、女性の場合は 1965 年（昭和 40 年）3 月 31 日（4 月 1 日生まれを含む）以前生まれの者とする。
- (4) 特例措置として、男性の場合は 1955 年（昭和 30 年）4 月 2 日から 1958 年（昭和 33 年）4 月 1 日までに生まれた者、女性の場合は 1965 年（昭和 40 年）4 月 2 日から 1968 年（昭和 43 年）4 月 1 日までに生まれた者についても参加を認める。
- (5) 選手のエントリーは Over-70 のみとし、同一選手の Over-60 へのエントリーは認めない。
- (6) スポーツ安全保険等傷害保険に未加入の選手の参加は認めない。

(7) 外国籍を有する者の登録は、1 チーム 2 名以内とする。

### 1.3 参加制限

出場チーム数は、8 チームとする。過不足が生じた場合は、公益財団法人日本アイスホッケー連盟生涯スポーツ化委員会において調整することができる。

### 1.4 競技規則

- (1) 原則としては、国際アイスホッケー連盟の競技規則を適用する。但し、大会の趣旨に則り、次に掲げる事項を生涯スポーツ委員会の独自規定として追加する。
- (2) ボディチェックは禁止とし、違反した場合はマイナーペナルティーを課す。
- (3) シュートおよびパス等でスティックを膝上に上げた場合、上げた時点でマイナーペナルティーを課す。
- (4) 1 ゲームで 3 回のペナルティを受けた選手はゲームアウトとする。
- (5) ハイブリットアイシングは適応しない。
- (6) アイシングの際の交代を認める。
- (7) 薄型軽量の旧式タイプのヘルメットの着用は禁止する。
- (8) 眼鏡使用者は、フルフェイスマスクの着用を義務付ける。  
※その他の選手もフルフェイス着用を推薦する。
- (9) エルボーの露出、ショルダー及びレガースの未着用など危険な防具着用方法は禁止する。
- (10) 日本リーグ経験者及び各国代表経験者等については、同時に氷上でプレーできる選手は 2 名（GK 除く）までとする。同時に 3 名が出場する可能性もあるが、チームで制御いただくことで、この場合のペナルティは課さない。
- (11) 新ルールを適用する（ただし、コーチチャレンジ及びゴール裏の GK 制限区域に関する規則を除く。）
- (12) ストッキングの色は同系色とすることを義務づける。
- (13) 今大会よりタイダウンストラップ着用を義務づける。

### 1.5 競技方法

- (1) リンク戦（隣同士になった 2 チームと対戦する。）を行い、勝チームには 2 ポイント、負チームには 0 ポイント、引き分け両チームには 1 ポイントを与え

る。

- (2) 同ポイントの場合、①総ペナルティ時間の少ない順に順位を決め、それでも決しない場合は、②チームの選手の平均年齢の高い順に順位を決める。
- (3) 競技時間は各ピリオド正味 15 分、練習 5 分、インターバル 5 分とする。  
なお、すべての試合において、10 点差以上の得点が付いた時点で、次のフェイスオフ以降のゲームタイムはランニングタイムで行います。点差が 9 点差以下になってもランニングタイムは続行される。ゲームタイムはレフェリーが必要と認めた 場合以外は止めないものとする。
- (4) タイムアウトは設けない。

#### 【以下全部門共通】

#### 1.6 役員・選手

- (1) 競技出場者は GK 1 名以上 2 名以内を含め 22 名以内とし、役員のベンチ入りは 6 名以内とする。選手は役員（監督）を兼任できる。GK が 1 名の場合は、メンバー表のプレイヤーの 1 名を予めサブキーパーとして明記すること。
- (2) GK 登録が 1 名のチームが、不測の事態でサブキーパーに交代する場合は、10 分間の準備時間を与える。

#### 1.7 申込方法

- (1) 選手・役員の申込人数に制限は設けない。（参加申込書は 1 通で 22 名となっているので、22 名を超える場合は 2 通作成ください。
- (2) 参加申し込みは主管連盟にお問い合わせください。

#### 【送信先】

(正) 公益財団法人日本アイスホッケー連盟

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘 4-2 Japan Sports Olympic Square 506

TEL:03-5843-0375 FAX:03-5843-0376

e-mail : jihf@jihf.or.jp

(副) 青森県アイスホッケー連盟

〒031-0816 青森県八戸市新井田西四丁目 1-1

TEL : 担当 田名部 良雄 090-7525-4231

e-mail : aomori.ihf@gmail.com

締切日：令和 7 年（2025 年）1 月 20 日（月）期日厳守

#### 1.8 組合抽選 令和 7 年 1 月 31 日（金）迄に実施する。

主管連盟、青森県アイスホッケー連盟が公益財団法人日本アイスホッケー連盟生涯スポーツ委員会の立会いのもとに抽選を行う。また、同じブロックのチーム同

士が対戦しないように取り扱うこととする。

19 参加料 1チーム **115,000** 円を申込みと同時に主管連盟（下記口座）に納入する

こと。その際、振込人名義はチーム名で行うこと。

**【振込先】** 青森銀行 八戸支店 普通 **1229723**

**【名 義】** 青森県アイスホッケー連盟 会長 橋本 昭一（ハモト ショウイチ）

## 20 棄権の罰則

- (1) 申し込み締め切り後に棄権を申し出るチームは、公益財団法人日本アイスホッケー連盟及び青森県アイスホッケー連盟にその理由を添えて通知すると同時に、不参加料 **115,000** 円を納入すること。（参加料と相殺する。）
- (2) 未納の場合は、納入のあるまで次回以降の本大会への出場は認めない。

## 21 その他

- (1) 本大会における負傷・盗難等については、本連盟は一切責任を負わないので、各チームが責任を持って予め対処すること。
- (2) 大会期間中、やむをえ無い事情で出場できなくなった選手が有り、試合ができない場合には、公益財団法人日本アイスホッケー連盟生涯スポーツ委員会が他チームから選手を調整し試合に出場させることができる。
- (3) シャトルバスの運行は行わないので、会場と空港・駅や宿舎等との移動は各チームで対応のこと。
- (4) 防具等の荷物を直接リンクへ配送することはできないので、各宿泊場所等へ配送すること。
- (5) 今大会は選手、役員、その他関係者による交流レセプションを開催します。  
2025年3月8日（土）開催時間（未定） 八戸プラザホテル アーバンホールにて詳細は別途連絡する。